

## 《柔道部戦績》

猛暑の中、今年も夏休みを利用して、さまざまな大会に向かいました。戦績は決して満足のいくものではありませんが、選手諸君にとっては勝負感をつけたことだと思います。

また、大会後に行われる練習試合にも参加をし、大会で悔し涙を見せた選手たちも反省点を新たに持ち、着実に実力を高めていました。

大会名 新潟県高等学校柔道錬成大会  
期 日 平成30年8月17日(金)～19日(日)  
会 場 新潟市中央区鳥屋野総合体育館  
主 催 新潟県柔道連盟

### 【男子団体戦】

[1回戦]

日大三高2—3 東京学館新潟

1回戦から今年度新潟県男子団体第3位の実績を持つ、東京学館新潟高等学校と対戦。健闘をするものの、あと一歩というところで惜敗。

### 【女子団体戦】

[1回戦]

日大三高1—2 新発田農業高等学校

新発田農業高等学校は、昨年・今年度新潟県女子団体で一位の強豪校。インターハイ・全国選手権等の大会出場経験を持つ学校です。本学は1年生チームで善戦をするものの惜しくも敗退。

大会名 第8回伊志田高校杯争奪中学生柔道大会  
期 日 平成30年8月26日(日)  
会 場 神奈川県立伊志田高等学校 体育館  
主 催 神奈川県立伊志田高等学校

### 【男子軽量級（－46kg級）】

- [2回戦] 奥山 遥希 (日大三中) ○ — ● 臼田 大知 (浅野中学校)  
 [3回戦] 同 ○ — ● 大平 崇大 (相洋中学校)  
 [4回戦] 同 ○ — ● 奥脇 悠叶 (相洋中学校)  
 [準決勝] 同 ○ — ● 秋田 善斗 (富吉道場)  
 [決勝] 同 ○ — ● 田中 晴輝 (山王中学校)

神奈川県私立中学校、道場の選手を相手に勝ち進み、見事、決勝戦へと駒を進めました。決勝の相手は、本学の小林祐摩くんを準決勝で破った山王中学校の田中晴輝くんでした。決勝戦は熱戦の末、大健闘。優勝の栄冠に輝きました。

- [2回戦] 小林 祐摩 (日大三中) ○ — ● 田澤 翔 (大野中学校)  
 [3回戦] 同 ○ — ● 櫻井 智大 (金目中学校)  
 [4回戦] 同 ○ — ● 草野 龍之介 (金目中学校)  
 [準決勝] 同 ● — ○ 田中 晴輝 (山王中学校)

順調に勝ち進んでいった小林選手でしたが、準決勝で惜敗。今年度活躍をしている金目中学校の選手相手から勝利を収めました。

大会名 平成 30 年度日本大学体育大会 柔道競技大会 (高校の部)  
 期 日 平成 30 年 9 月 7 日 (金)  
 会 場 西部第二体育館 (福島県郡山市)  
 主 催 日本大学  
 担当校 日本大学東北高等学校

【男子団体戦】

[予選リーグ Aブロック]

	日大三高	日大山形	大垣日大	勝敗	順位
日大三高		○	●	1勝1敗	第2位
日大山形	●		●	0勝2敗	第3位
大垣日大	○	○		2勝0敗	第1位

全国に広がる日本大学の付属校のなかで、12校の高等学校柔道部が集まって開催された今年度の日大会柔道の部。北は幹事校の日本大学東北高校(福島県)から南は九州の長崎日本大学高等学校(長崎県)、宮崎日本大学高等学校(宮崎県)の生徒たちが一堂に集いました。試合場では選手として真剣勝負を繰り広げ、畳から下りれば同僚校の生徒同士、友情を分かち合いました。

A～Dブロックに分かれての予選リーグ。本校はDブロックとして、日大山形・大垣日大と対戦しました。上位2校が決勝トーナメントに進出ができ、本校は第2位で決勝トーナメントに進出しました。

#### 〔決勝トーナメント〕

Dブロック2位で勝ち上がった本校ですが、決勝トーナメントではAリーグ1位の長崎日本大学高等学校と対戦しました。

結果は長崎日本大学高等学校に惜敗。結果としては準々決勝敗退でした。